

祖

おん
ソ

5年
9画
ラ
ネ
ネ
初
祖
祖



なりたち 積み重なる意味の且と、神の意味のネ(しめすへん)との会意形声字。我が家の祭壇に神と祭られている「先祖」を表した字。初代・二代と積み重なる「先祖」のこと。転じて、物事を創始した人のこと。

いみじゆく
▼先祖。先祖：その家を開いた初代から先代までの人々。先祖。先祖：その家を開いた初代の先祖。元祖。

元祖：始祖。転じて、ある物事を初めて始めた人のこと。創始者。

▼父母の父母。祖父：父母の父のこと。祖母：父母の母のこと。父祖：父と祖父。転じて、先祖のこと。

▼先祖以来継続している。祖業：先祖の始めた事業。また、先祖以来受け継いできた事業。

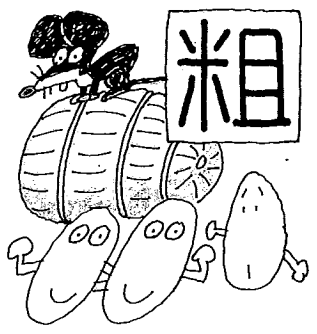
祖國：祖先以来住み続けて来た国。

▼創始者。開祖：一派を開いた人。教祖：一宗一派を開いた人。

粗

おん
ソ
あらひ

11画
ニ
米
粗
粗
粗



なりたち 積み重なる意味の且と、米との会意形声字。粗(ニ)殻の付いた米)のまま積んだのが粗であり、玄米(殻を除いた米)にして積んだのが「粗」である。精米は保存が効かないが、玄米は短期なら保存が十分に効くので積む。

いみじゆく
▼粗米(玄米)。粗い。精粗：精米と玄米。転じて、精(ニ)しく細かいことと粗(ニ)く雑なこと。

粗密：粗いことと細かいこと。粗雑：粗くて雑なこと。いい加減なこと。

粗末：「末」は物の端切れて役立たぬものという意味。粗雑で役に立ちそうもないこと。

▼粗雑。粗末。粗略：仕事が粗雑で手抜かりが多いこと。粗漏。

粗茶：粗末なお茶。粗品：粗末な品物。▼荒々しい。粗暴：動作が荒々しくて乱暴なこと。

租

おん
ソ

10画
ニ
禾
利
租
租



なりたち 積み重なる意味の且と、稲の意味の禾(のぎへん)との会意形声字。「積み重なった稲」という意味の字で、「責任上納めなければならぬ税」を表した字。租税は倉庫に長く積み置かれるからである。積と租とは意味を交換し合っている。

いみじゆく
▼税。租税(税金)。租税：収穫の一部を国の経費に当てるため納める物。毎年納めることから「年貢」、また、「貢租」といった。一八七三年より米を金銭に換えて納めるようになり、税金と呼ぶ。

国税：租税のうち、国費に当てるもの。

地方税：租税のうち、地方公共団体の経費に当てるもの。都道府県税と市町村税に分けられる。

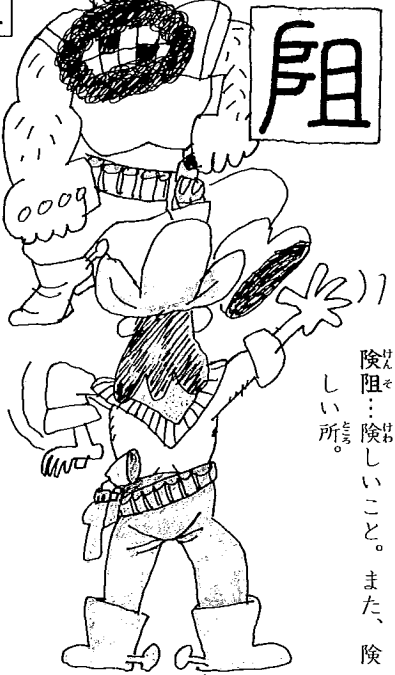
地租：土地に課す租税。田租：田畑に課す租税。免租：租税の一部、または全部を免除すること。

▼借りること。租借：ある国が他の国の領土を借りて統治すること。よみかた 租界・公租

阻

おん
ソ
はばむ

8画
フ
阻
阻
阻



なりたち 積み重なる意味の且と、崖(阻)の形を表したフ(二)ざとへん)との会意形声字。「幾重にも重なった崖」という意味の字で、「行く手を阻むこと」を表した字。また、「隔てる。険しい」こと。

いみじゆく
▼阻む。阻止：阻み止(ど)めること。行く手を遮ること。用例 実力で阻止する。

阻害：妨げ阻むこと。邪魔をすること。邪魔になること。用例 山が交通の便を阻害している。

▼隔てる。阻隔：遠く隔てること。遠く隔たっていること。また、遠い隔たり。

▼険しい。險阻：険しいこと。また、険しい所。

粗阻

